

行政評価シート（事務事業評価）		評価年度	26年度
事業名	がん検診事業	担当課	保健課
細分化した事業名			

1 計画(PLAN):事務事業の計画的位置づけ

第6次長期総合計画での目的体系	基本方向	誰もが安心して暮らせるまちづくり	
	政策	健康な暮らしを守る保健・医療の充実	
	施策	健康づくりの推進	
関連する個別計画等	健康増進計画	根拠条例等	がん対策基本法、健康増進法、葦崎市総合健診実施要領

2 計画(PLAN):事務事業の概要

事業の目的	がん検診の必要性を周知し、普及啓発を行うことで、がん検診受診を促し、がんを早期に発見・治療し、医療費の削減につなげる。また、職場等の健診項目にがん検診がない者に、受診の機会を設ける。
事業の手段	・総合健診で受診 ・各検診機関は、月締めにより検診費用を市へ請求 ⇒ 支払
事業の対象	肝がん、大腸がん、胃がん、前立腺がん、肺がん、乳がん、子宮がん検診の対象になる者

3 実施(DO):投入費用及び従事職員の推移(インプット=費用+作業)

		23年度	24年度	25年度
A	事業費 (千円)	44,322	45,284	45,754
財源内訳	国・県支出金			
	その他(使用料・借入金ほか)	8,746	8,038	8,869
	一般財源	35,576	37,246	36,885
B	担当職員数(職員E) (人)	0.57	0.58	0.55
C	人件費(平均人件費×E) (千円)	3,602	3,878	3,570
D	総事業費(A+C) (千円)	47,924	49,162	49,324
主な事業費用の説明	各種がん検診の各医療機関への委託料等			

注)平均人件費は各年度決算額(職員給与費)から算出した、23年度(6,819千円)、24年度(6,687千円)、25年度(6,491千円)を使用しています。

4 実施(DO):事業を数字で分析(アウトプット=事業量)

	指標名	指標の算出方法	実績値		
			23年度	24年度	25年度
活動指標	1 肝がん検診 大腸がん検診 胃がん検診 前立腺がん検診 肺がん検診 乳がん検診 子宮がん検診	主ながん検診受診者数(人)	2,984 2,703 1,211 836 2,685 1,423 1,240	3,047 2,977 1,185 824 2,631 1,489 1,251	3,076 2,969 1,148 828 2,625 1,573 1,271
妥当性	<input type="checkbox"/> A 妥当である <input checked="" type="checkbox"/> B ほぼ妥当である <input type="checkbox"/> C 妥当でない				
上記活動指標と妥当性の説明	1	総合健診では、託児や休日にも行い、働いている方にも受診しやすい体制を整えている。			

5 評価(CHECK): 事務事業評価 (アウトカム=成果・効果)

	指標名	指標の算出方法	実績値			
			23年度	24年度	25年度	
成果指標 もしくは まちづくり 指標	1	主ながん検診受診 率 (%)	肝がん検診	26.1	27.4	30.1
			大腸がん検診	23.7	26.7	29.0
			胃がん検診	12.3	12.4	13.3
			前立腺がん検診	24.3	25.0	26.7
			肺がん検診	23.5	23.6	25.7
			乳がん検診	20.2	21.8	31.1
			子宮がん検診	16.9	17.5	22.4
成果		<input type="checkbox"/> A 上がっている <input type="checkbox"/> B ほぼ上がっている <input checked="" type="checkbox"/> C 上がっていない				
上記指標の妥当性と成果の内容説明	1	総合健診では、託児や休日にも行い、働いている方にも受診しやすい体制を整えているが、受診率が上がっていない。				

事務事業総合評価	<input type="checkbox"/> A 期待以上に達成 <input type="checkbox"/> B 期待どおりに達成 <input checked="" type="checkbox"/> C 期待以下の達成
----------	----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

6 改善(ACTION): 今後の事務事業の展開

今後の事業展開	<input type="checkbox"/> 拡大 (コストを集中的に投入する) <input checked="" type="checkbox"/> 一部改善 (事務的な改善を実施する) <input type="checkbox"/> 全部改善 (内容・手段・コスト・実施主体等の見直しが必要) <input type="checkbox"/> 縮小 (規模・内容を縮小、又は他の事業と統合する) <input type="checkbox"/> 廃止 (廃止の検討が必要)
事務事業の改善案	改善の概要・方向性 (いつまでに、どういう形で具体化するのか)
	26年度の改善計画 (今後の事業展開説明) 今後も、市民の健康を維持させるとともに健康意識を高めてもらうよう、シニア健康サポーター、愛育会等の協力を得て、地域へ働きかけを行い、受診率の向上を図る。 マイナンバー制度が導入されると、対象者数から除く必要がある社会保険の方が把握できるようになるので、受診率が上昇すると見込まれる。
過去の改善経過	
課長所見	各種がん検診の普及啓発活動を行うとともに、多くの市民が検診できる環境を構築し、受診率向上に努めていく。